

2025 年全日本小中学生アーチェリー大会
開 催 要 項

(J O C : 選手強化 N F 事業)

JAPAN SPORT
COUNCIL

日本スポーツ振興センター

1. 主催 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 主管 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟 強化部
3. 日程 2025 年 9 月 20 日(土)~21 日(日)

日 程	時 間	スケジュール
9月20日(土)	08:20 ~	受付 (RC60m・CP30m・BB18m)
	08:50 ~ 09:00	監督会議
	09:00 ~ 09:10	開始式
	09:10 ~ 12:25	練習 (3エンド) 予戦ラウンド①72射1立 (RC60m・CP30m・BB18m)
	12:25 ~ 13:35	昼食
	13:35 ~	受付 (RC30m・RC18m)
	14:05 ~ 14:15	監督会議
	14:15 ~ 14:25	開始式
	14:25 ~ 17:40	練習 (3エンド) 予戦ラウンド②72射1立 (RC30m・RC18m)
9月21日(日)	08:20 ~	開場
	09:00 ~ 09:45	練習 (3エンド) 1/4 RC60m・RC30m・RC18m
	10:00 ~ 11:00	1/2 RC60m・RC30m・RC18m・CP30m・BB18m
	11:00 ~ 11:30	Bronze RC60m・RC30m・RC18m・CP30m・BB18m
	11:30 ~ 12:30	昼食 レイアウト変更
	12:30 ~ 15:20	Gold RC60m・CP30・RC30m・BB18・RC18m
	15:30 ~	表彰

- ※ 競技の進行状況により時間に変更になる場合がある。
- ※ 用具検査は、SL 上で実施する。(CP については、会場にて指示をする)
- ※ 予選ラウンドにおいては、行射中に音楽を流すことがある。
- ※ 表彰は、各対戦が終了した後、場内アナウンスにて順次行う。

4. 会場 つま恋リゾート彩の郷 第1スポーツ広場

〒436-0011 静岡県掛川市満水 2000 TEL 0537-24-1111(代)

5. 競技種目

部 門	種 別	距 離	イリミネーション～ファイナルラウンド	備 考
リカーブ部門	中学生	60m (36射×2回)	(60m) セットシステム	122cm 標的面使用
	中学生	30m (36射×2回)	(30m) セットシステム	80cm-6リング 標的面使用
	小学生	18m (36射×2回)	(18m) セットシステム	80cm-6リング 標的面使用
コンパウンド部門	小中学生	30m (36射×2回)	合計得点制	80cm-6リング 標的面使用
ベアボウ部門	小中学生	18m (36射×2回)	セットシステム	80cm 標的面使用

6. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2024～2025年（ターゲットアーチェリー）による。

7. 参加定員

部 門	種 別		選考対象	定員	備考
リカーブ部門	中学生	男子	60mラウンド	48名	中学2・3年生 小学生および中学1年生の参加申込可
		女子	60mラウンド	48名	
	中学生	男子	30mの部	48名	中学1・2年生 小学生の参加申込可
		女子	30mの部	48名	
	小学生	男子	18mの部	48名	小学生
		女子	18mの部	48名	
コンパウンド部門	小中学生	男子	30mの部	12名	
女子		30mの部	12名		
ベアボウ部門	小中学生	男子	18mの部	4名	
		女子	18mの部	4名	
合 計				320名	

8. 予選通過人数 予選ラウンドはランキングラウンドとし、RC60m、RC30m、RC18mは上位8名がイリミネーション～ファイナルラウンドへ進出する。

9. 表彰

部 門	種 別	表彰人数
リカーブ部門	中学生男子(60m)	1位～3位
	中学生女子(60m)	1位～3位
	中学生男子(30m)	1位～3位
	中学生女子(30m)	1位～3位
	小学生男子(18m)	1位～3位
	小学生女子(18m)	1位～3位
コンパウンド部門	小中学生男子	1位～3位
	小中学生女子	1位～3位
ベアボウ部門	小中学生男子	1位～3位
	小中学生女子	1位～3位

※メダルは各種別 1 位～3 位

10. 参加資格

- ① 競技日程の全スケジュールに参加可能な者(但し、途中敗退の場合を除く)。
- ② 2025年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの者。
出場資格申請点については全日本アーチェリー連盟に未登録であった時点で記録されたものであってもその申請記録は認める。ただし、参加申請するすべての選手は出場資格申請書申し込み締切日までに会員登録システムへの登録が完了していること。
- ③ 中学生は2010年(平成22年)4月2日以降に生まれた学校教育法で定める「中学校」又は「中等教育学校前期課程」に在籍する者。
小学生は2013年(平成25年)4月2日以降に生まれた学校教育法で定める「小学校」に在籍する者。
※小学生は、中学生の部に参加申し込みすることはできるが、その場合小学生の部への申請は出来ない。
中学1年生は、60mの部に参加申込することができるが、その場合、30mの部への申請はできない。
- ④ グリーンバッジまたは、アウトドアターゲット スターバッジ所有者。
但し、リカーブ部門小学生18mの部およびベアボウ部門に出場する者は除く。
(グリーンバッジ所有が望ましい)
- ⑤ 第11項の選考対象期間内に開催された全日本アーチェリー連盟公認競技会もしくは各加盟団体が認めた競技会または記録会で下記⑪の基準点以上の記録を有する者
- ⑥ リカーブ部門中学生60mの部は、60mラウンド(72射)の記録によって申請する。
- ⑦ リカーブ部門中学生30mの部は、加盟団体が認めた競技会または記録会の記録によって申請する。
リカーブ部門小学生18mの部は、加盟団体が認めた競技会または記録会の記録によって申請する。
- ⑧ コンパウンド部門は、公認競技会(50・30mラウンド)の30m(36射)の記録、または加盟団体が認めた30mを含む競技会(30m×72射、30m・18m各36射など)の30m(36射)の記録によって申請する。
- ⑨ ベアボウ部門は、加盟団体が認めた18mを含む競技会(18m×72射、30m・18m各36射、18m・12m各36射など)の18m(36射)の記録によって申請する。
- ⑩ 非公認の競技会の記録で申請する場合、成績表を添付すること。
- ⑪ 申請記録

部 門	種 別	ラウンド	基準点
リカーブ部門	中学生 男子	60mラウンド	360点
	中学生 女子	60mラウンド	360点
	中学生男子30m	30m(72射)	500点
	中学生女子30m	30m(72射)	500点
	小学生男子18m	18m(72射)	400点
	小学生女子18m	18m(72射)	400点
コンパウンド部門	小中学生 男子	30m(36射)	250点
	小中学生 女子	30m(36射)	250点
ベアボウ部門	小中学生 男子	18m(36射)	200点
	小中学生 女子	18m(36射)	200点

11. 選考方法

- ① 申請記録の上位の者から選考する。但し、申請点が同点の場合、全国大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。
それでも決定できない場合は、選考委員による抽選で決定する。
- ② 参加申し込みが定員に満たない種別が発生した場合であっても、参加者の追加はしない。

12. 選考対象期間

2024年7月8日(月)から2025年7月27日(日)まで。

13. 参加費 5,000 円

14. 申込方法

- ① 前記の資格を有する者は、別紙「個人申請書(単票)」に必要事項を記入して加盟団体へお申込みください。
- ② 「個人申請書(単票)」の内容に間違いがないか申請者および加盟団体が必ず確認してお申込みください。
- ③ 加盟団体は上記①「個人申請書(単票)」を基に「出場資格申請書一覧」を作成し、文書交換システムにてお申込みください。なお、申請者がいない場合も、必ず「申請者なし」の連絡を入れてください。
※非公認の競技会の記録で申請する場合、成績表を添付すること。
- ④ 同一選手による複数部門へのエントリーは認められません。
- ⑤ 選考決定後の辞退はできません。
- ⑥ 車椅子・マウスタブ等、立順などに配慮が必要な選手は、その旨を備考欄へ記入してください。
- ⑦ 中学生男女 30mの部、小学生男女 18mの部にエントリーした選手は、上位入賞した場合、GA育成選手の対象となります。「個人申請書(単票)」内の備考欄で、GA 育成選手を 辞退しない場合はそのまま、辞退する場合は消去して空欄にして下さい。
- ⑧ コーチ申請については、出場選手発表後にコーチ申請書を送付する。

15. 申込先

全日本アーチェリー連盟 文書交換システム

文書種別(連盟宛): 競技会関係(ドロップダウンリストより選択してください)

文 書 名: 「2025 年全日本小中学生大会申し込み」と記載。

※ 申請者がいない場合は、コメント欄に「申請者なし」と記載し送信してください。

16. 申込期日 2025年8月5日(火) 午後5時 厳守 資格審査8月8日(金)

17. 2026年 GA 育成選手選考について

- ① 予選ラウンド(ランキングラウンド)の上位から中学生の30mの部男女各3名、小学生18mの部男女各3名を大会後の選考理事会にて審議のうえ2026年 GA 育成選手に認定する。
(GA育成選手を辞退するかどうかは、申込時備考欄に記載すること。)
- ② GA 育成選手に選出された場合は(公社)全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業に全て出席すること。ただし、やむを得ない事情で指導者または保護者から欠席願いが提出され、連盟強化部が許可した場合は、これを認める。強化合宿等、保護者・指導者の引率は認めるが、それに関わる経費は自己負担とする。

18. そ の 他

- ① 選手は指定された時間に、受付および用具検査を受け、開始式の時は会場内にいること。なお、監督・コーチがいる場合は当該選手と同じ服装、もしくは所属団体が明記されたユニホームを着用すること。
- ② 申込期日近くに開催した公認競技会の記録を申請記録とする場合は、FAXまたはE-MAILで仮申請を行うことを認める。但し、速やかにシステムの競技会報告の処理を行うこと。

- ③ 選手はバッジおよび会員カードを必ず携帯すること。(小学生は会員カード)
- ④ 監督・コーチにおいても JSPO のコーチ資格を有する者は、ライセンスカードを携帯すること。
(JSPO カードと連盟会員証)
- ⑤ 2030 年度から JSPO スタートコーチ以上の資格が必要となるが、2029 年度までの時限措置として連盟登録者を帯同コーチと認める。
- ⑥ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第20項の内容を示し了解を得ること。
- ⑦ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。
- ⑧ 納付した参加費は返還しない。
- ⑨ 矢取り代行が必要な場合は各自で準備すること。

19. 宿泊について

宿泊施設(つま恋リゾート彩の郷)の申込は別紙をご参照ください。

※特別料金にてご案内をしております。

20. 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ② 選手は、アンチ・ドーピングについての方針および規則に精通し、これを遵守すること(「公益社団法人全日本アーチェリー連盟アンチ・ドーピング規程」および別紙「留意事項(2. アンチ・ドーピングについて)」を参照すること。
- ③ 個人情報保護方針については公益社団法人全日本アーチェリー連盟個人情報保護方針」を参照すること。



←公益社団法人全日本アーチェリー連盟アンチ・ドーピング規程



←公益社団法人全日本アーチェリー連盟個人情報保護方針

【担当・問い合わせ】

(公社) 全日本アーチェリー連盟
強化部 高坂幸美

kouzaka-1440@hi.enjoy.ne.jp

TEL: 090-1019-4663